



## 「地域発 元気づくり支援金」の令和5年度優良事例の表彰 及び令和7年度佐久地区説明会を開催します

長野県では、地域の元気を県全体の元気につなげるため「地域発 元気づくり支援金」により、地域づくりを実践される皆様に支援しています。

このたび、佐久地域で令和5年度に同支援金を活用して実施された事業の中から、他のモデルとなる優良事例を表彰します。

あわせて、令和7年度の事業募集開始に向けた説明会を開催します。

1 日時 令和6年12月16日(月)午後1時30分から午後3時30分まで

2 会場 長野県佐久合同庁舎 5階 講堂 (佐久市跡部65-1)

3 内容

(1) 令和5年度優良事例の表彰式

(2) 令和7年度「地域発 元気づくり支援金」の概要と応募方法等について説明

※対象事業を広域的な連携事業等に重点化するなどの制度改正の予定あり

4 参集範囲

市町村、広域連合、一部事務組合、公共的団体等(NPO法人、地域づくりを行う任意団体、グループなど)

5 優良事例 (詳細は別紙のとおり)

事業名	団体名	表彰区分
筋トレ及びストレッチで健康寿命延伸事業	ちょこっとストレッチ教室	知事表彰
御影用水の観光、教育、啓発推進事業	御影用水・陣屋応援隊	局長表彰
放置竹林問題を楽しく解決し、佐久広域の森と農の振興を目指す	millplot	局長表彰
令和5年度「小諸ワイン」50周年記念事業 ～これからの『小諸ワイン』ブランド化に向けて～	小諸市	-

※事業の選定にあたっては、地域発 元気づくり支援金佐久地域選定会議構成員のご意見をいただきました。

6 出席申込

Microsoft フォーム (下記 URL) により 12月11日(水)までにお申込みください。

【申込み URL】

<https://forms.office.com/r/sB06BHxrh6>



こども  
まんなが

みんなでつくろう!こども・子育てに優しい信州

(問合せ先)

長野県佐久地域振興局企画振興課

鷹野、中條、笠原

電話: 0267-63-3132 (直通)

FAX: 0267-63-3105

E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

## 令和5年度 地域発 元気づくり支援金 佐久地域 優良事例一覧表

事業区分	事業名	実施主体	事業の概要	事業費（円）		選定のポイント	表彰区分
					うち 支援金額		
保健、医療、福祉の充実	筋トレ及びストレッチで健康寿命延伸事業	ちょこっとストレッチ教室	新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに高齢者の外出機会が減少した中で、居場所づくりやフレイル対策・健康づくりを目的に、気軽に参加できるに運動教室を通年で週3～4回のペースで開催し、参加者の運動機能向上や症状緩和を図った。	2,828,465	1,118,000	通年で運動教室に多くの参加者を集め、住民に対して運動機会を提供することにより、フレイル対策・健康づくりに貢献した。 参加料を中心に一定の収入を確保しており、経済的自立に向けた期待が高い。	知事表彰
地域協働の推進	御影用水の観光、教育、啓発推進事業	御影用水・陣屋応援隊	廃棄物による水路閉塞等周辺環境の悪化、用水組合員の減少などにより用水の適正な維持管理が困難になってきている中で、御影用水・千ヶ滝湯川用水の適正な維持・災害防止と併せ、観光、教育資源としての活用を目的に、用水浚いの体験イベントや用水の歴史等についてのオンライン講習会の開催、電子教材の発行、啓発パンフレット等の配布を実施した。	1,038,960	811,000	講習会の開催やパンフレット、SNS、教材制作等の活用により、御影用水について地域内外に広く啓発活動がなされ、認知度向上等の効果に繋がっている。	局長表彰
農業の振興と農山村づくり	放置竹林問題を楽しく解決し、佐久広域の森と農の振興を目指す	millplot	放置竹林により、地滑りや火災などの災害リスクや、地域の景観を損なうなどの問題が顕在化している中で、竹林整備を推進するとともに、農業や森に親しんでもらうため、放置竹林を活用した竹パウダー、竹炭の製造体験イベントや、森から採取した植物を使った蒸留のワークショップ等を実施し、竹パウダーについては、肥料として普及啓発を図った。	802,080	617,000	地域の課題をソーシャルビジネスで解決しようとする先進的な取組であり、県内の他の地域の参考になる事業である。	局長表彰
農業の振興と農山村づくり	令和5年度「小諸ワイン」50周年記念事業～これからの『小諸ワイン』ブランド化に向けて～	小諸市	小諸産のワインが地域に溶け込んでいないという課題解決のため、小諸産ワインを地域住民に身近に感じてもらえる機会づくりとブランド化を目的に、50周年の節目において「KOMORO WINE DAYS」「市民向けワイン講座」「小諸産ワイン&農産物プロモーションイベント」を開催した。	4,576,000	3,660,000	各イベントやプロモーションで多くの参加者・視聴者があり、ブランド化に向けて住民に対する認知度向上につながった。	—